

特長と利点

Paragon® II



特長	利点
ハードウェア	
コンパクトな形状	Paragon II メインユニットは、ラックマウント可能な 1U または 2U のデバイスです。貴重なラックスペースが節約でき、スペースが重要視される大規模なデータセンタに最適です。 Paragon II ユーザステーションは、モニタスタンドにもなり、デスク上のスペースを必要としません。
拡張性の高いアーキテクチャ	Paragon II スイッチのアーキテクチャおよびカスケード接続機能により、単一の論理構成に接続されている数千台ものデバイスへのアクセスが可能になります。
スタック可能な拡張ユニット	Paragon II のスタッキングユニットの使用により、1本のケーブルでスイッチごとに最高 128 台のデバイスを接続でき、各スイッチの拡張が可能です。スタッキングアーキテクチャによって複数のケーブルを経由したパスを 1本の拡張ケーブルに置き換えることで、「層」間のケーブルを簡素化できます。ユニットをスタッキングすることで、ラックスペースや HVAC コストの節減につながります。
リモートおよびローカルの両ユーザステーションの組み合わせによるメインスイッチへの接続が可能	Paragon II への接続はローカルではエンハンストユーザステーション (P2-EUST)、IPアクセスではDominion KX III を使うことができます。
CIM テクノロジ	コンピュータインタフェースモジュール(CIM)は“キープアライブ”テクノロジーを備えており、稼働中のサーバを遮断することなく、コンポーネントの追加、削除およびホットスワップが実行できます。
マルチプラットフォーム CIM	CIM は USB、PS/2 およびシリアルデバイスに対応し、データセンタの各種サーバおよび IT デバイスをサポートします。

特長	利点
P2ZCIM	P2ZCIMは、Paragon IIのサーバポートを1つ使用するだけで、単一のチェーンで最大42台のサーバをダイジーチェーン接続することができます。P2ZCIMは、柔軟性とコスト効率の高い方法でParagon IIの機能を拡張します。
AC電源、100/240V自動切り替え	統合型電源により、適切な電力供給とシステムの信頼性を確保します。
LEDインジケータ付きのラリタン設計	人間工学に基づき設計された、電源やネットワーク活動、ユーザ活動がはっきりと分かりやすい新しい青色LEDインジケータ付きの洗練された外観。
接続性	
2、4、8または16人のノンブロックユーザ	Paragon IIは、2、4、8または16人のユーザに標準ユーザステーション (P2-UST) またはエンハンストユーザステーション(P2-EUST)から接続サーバへのノンブロッキングアクセスを提供します。Paragon II 二重化 CIM(P2CIM-APS2DUAL)を使用すれば、ユーザ数を2倍にすることができます。さらに、P2-HUBPACを使用した場合、64人ものユーザがそれぞれ任意のターゲットへ接続することが可能になります。
Dominion KX III によるIPアクセス	Dominion KX III がParagon II へのIPアクセスとして機能します。Dominion KX III 経由でParagon II にアクセスする際はCommandCenter Secure Gatewayを使うこともできます。
スタッキングユニットにより、メインスイッチの32、42または64のサーバポートを128ポートまで拡張可能	Paragon IIのメインスイッチングユニットは、32、42または64のサーバポートを備えています。一部モデルはスタッキングユニットを追加し、128サーバポートまで拡張することができます。カスケードユニットのチャンネルを使用することで、数千台のサーバへのアクセスが可能になります。
クロスプラットフォームとハードウェアの独立性	Windows、HPおよびUNIXなど各種サーバの混在環境に対応し、同一スイッチへ接続することができます。また、ラリタンのAUATCアダプタを使用してシリアルデバイスを接続することも可能です。
ビデオ表示	
高ビデオ解像度	P2-EUSTは、300メートル以上で最高解像度1920×1440(60Hz)、300メートルまでは1600×1200(75Hz、85Hz)を提供します。
ワイドスクリーン解像度	Paragon IIは、VGA モニタ(LCDディスプレイのみ)を使用した場合、ワイドスクリーン解像度をサポートします。詳細についてはユーザガイドを参照してください。

特長	利点
手動スキュー補正	サーバごとにビデオ画質を手動で調整することができます。設定内容は次回ログイン時に備え、Paragon のデータベースに保存されます。
自動スキュー補正	エンハンスドユーザステーション(P2-EUST)を使用する場合、新たに P2CIM の自動スキュー補正機能が利用できます。ケーブルの長さや種類に基づく信号損失を調整することで、最高のビデオ品質を実現します。手動スキュー補正は従来の CIM で引き続きサポートされ、新しい CIM の自動設定が優先的に使用されます。
電源管理	
統合電源管理	Paragon II に接続されたラリタンのリモート電源管理ユニットを統合表示し、単一の画面からの制御を提供します。ポートに接続された電源タップおよび Paragon II ターゲットを自動表示します。管理者は、サーバ、リモートアラーム監視機器、空調およびその他の重要なデータセンタ機器などリモート機器の状態の監視や電源オン/オフ、または再投入が可能です。
管理	
Paragon Manager 管理ソフトウェア	Paragon の GUI ソフトウェアにより接続機器の管理を統合することで、データセンタの管理および監視を大幅に簡素化します。Paragon Manager™を使用すれば、LAN 経由で接続された全機器を単一の画面に表示することにより、あらゆるシステムイベントを監査目的で記録・保存し、ユーザを管理することができるほか、ネットワーク経由によるファームウェアのアップグレード、電源コンセントと接続ターゲットとの関連付け、システムプロファイルの保持が可能になります。
下位互換性	Paragon II は、従来の Paragon シリーズと互換性があります。
イベントロギング	Paragon Manager により、システムイベントを適切なテキストファイルに保存、格納することができます。
使いやすさ	
ゴースティング	CIM がサーバから取り外された際に、既存の CIM のチャンネル名が再使用され、設定に要する貴重な時間が節約できます。コンポーネントを頻繁に移動する環境の場合、ゴースティング機能を無効にすれば、記録を消去することもでき、自由で柔軟性の高い機能を提供します。

特長	利点
アナログユーザステーションからシステム全体のリセット	アナログユーザステーションから、マトリックス全体または特定の UMT のシステムリセットが実行できるため、個々のスイッチでリセットする必要がありません。
スクリーンセーバ	既存のグリーンモード機能に加え、スクリーンセーバ機能を追加。
ビデオリダイレクト	管理者は、任意の Paragon II エンハンスドユーザステーション(P2-EUST)から、スタックおよびカスケードユニットに接続されている別の P2-EUST、または独立した Paragon II ベースユニットへ、サーバのビデオ信号をリダイレクトすることができます(Paragon Managerが必要)。ビデオリダイレクトは、NOC やトレーニングセンタでの使用に最適です。
マルチビデオをサポート	マルチビデオ(または「ポート追従スイッチ」とも呼ばれる)機能により、複数のビデオポートを持つサーバのビデオ出力を、複数のユーザステーションで同時に受信できます(最大 4 台)。この機能を利用するためのチャンネル/ポートの関連付けは Paragon Manager で設定します。この機能は、放送やビデオ制作、トレーニングなど、ビデオの共有を必要とする用途に最適です。
Deko®の Fast Action Keyboard(FAK)をサポート	放送制作や撮影後の編集施設における Deko の FAK の利用に対応。
IBM BladeCenter®をサポート	Paragon II は今や、IBM の BladeCenter ユーザにとって最高の KVM ソリューションとなっています。BladeCenter シャーシへの接続用に、新たに 2 種類の Paragon II CIM が追加されました(USB および PS/2)。
CORTRON®キーボードをサポート	Paragon II は CORTRON の高耐久キーボードをサポートしており、過酷な環境下で業務を行う組織にも Paragon の価値を提供しています。